

医薬品を正しく購入するための

説 明 文 書

指定第二類医薬品

使用前には必ず添付文書を読んで下さい

1	名称	バストミン
2	成分・分量 (本品 1g 中)	本品 1g 中 エストラジオール 0.6mg、エチニルエストラジオール 0.2mg を含有する。添加物として白色ワセリン、ステアリルアルコール、モノステアリン酸グリセリン、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油 60、プロピレングリコール、メチルパラベン、プロピルパラベンを含有する。
3	用法・用量	適量を局所に塗擦する。 【詳しいご使用方法】 1日1回(入浴後から就寝前)又は2回(朝と晩)、本剤を約1cm取り出し、腕や脚、腰などにのばして、すりこんでください。 生理のある方は、生理終了後から2週間ご使用いただき、その後、次の生理が終わるまで、ご使用をお休みください。 閉経後や生理不順で長く生理が無い方は、すぐご使用になれます。2週間ご使用後、2週間以上ご使用をお休みください。 症状が泌尿器・生殖器の場合は、外陰部に直接塗布してください。 軽快していた症状が再発する場合は、再び同様の方法でご使用ください。
4	効能・効果	婦人更年期障害、卵巣ホルモン不足により欠落症、女性生殖器發育不全、無月経、月経困難症、月経周期異常、卵巣機能障害、不正子宮出血、乳汁分泌不全、不妊症、不感症、四肢冷感症。
5	保健衛生上の 危害を防止 するために 必要な事項	1. 次の人は使用しないこと (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2) ご使用前に本剤をチューブから3mm程度出し、内股など皮膚のうすい所に塗り、翌日中に薬疹、発赤、かゆみ、はれなどが現れる人。(3) 次の診断を受けた人: エストロゲン依存性悪性腫瘍(例えば乳癌、子宮内膜癌、卵巣癌)、血栓症、心臓病、脳卒中、重度の肝機能障害、子宮筋腫、子宮内膜症、子宮内膜増殖症、てんかん。(4) 家族あるいは本人に悪性腫瘍の病歴がある人。(5) 生理中の人、不正性器出血、膣分泌物(おりもの)のある人。(6) 妊婦又は妊娠している可能性のある女性、授乳婦。(7) 小児。 2. 次の部位には使用しないこと (1) 目や目の周囲、粘膜(口腔、鼻孔等)。(2) 外傷、湿疹、ただれ、炎症および化膿のひどい患部。 3. 本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品および食品も使用しないこと 他の女性ホルモン剤、リファンピシン、抗てんかん剤、HIV逆転写酵素阻害剤、ステロイドホルモン、プロテアーゼ阻害剤、セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズ・ワート)含有食品、イプリフラボン、グレープフルーツジュース 4. 使用者以外へ付着させないこと (1) ご使用後は石鹸とぬるま湯で手を十分に洗ってください。(2) 本剤を使用者以外の人に付着させないように注意してください。付着した場合は直ちに洗い流してください。(3) 塗布部が他の人と接触する可能性があるときは、塗布部を石鹸とぬるま湯で十分に洗い流してください。 5. 避妊の目的で使用しないこと (1) 避妊をご希望の場合は、適切な処置を強くお願いいたします。(2) 本剤のご使用により月経周期が変わる場合がありますので、オギノ式など規則的な月経周期や基礎体温を応用する避妊法は、お止めください。 6. 内服用に使用しないこと 7. 本剤が出すぎた場合は、チューブに戻さないこと
6	薬剤師または 登録販売者が 必要と判断 する事項	

〔注意事項〕

- 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
- 使用後、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師または登録販売者にご相談下さい。